

## アカハナカミキリ

Corymbia succedanea Lewis

種名



分類	甲虫目カミキリムシ科
形態的な特徴	体長 12～22 mm。体は黒色。前胸背板と上翅は赤色であるが、前胸背板に黒紋をもつことも多い。触角は第 5 節以下が鋸歯状。上翅端はななめに切断され、外角はとがる。
分布	北海道、本州、四国、九州、佐渡に分布する。
繁殖行動	成虫は 7～9 月にやや他のハナカミキリ類より遅れて出現する。
生息場所	のりうつぎなどのほか、比較的多種の花にあつまり、マツ類の伐倒木にも飛来する。
食性	幼虫はマツ類、トウヒ、ハンノキなどの材部をたべる。
生息環境への配慮事項	
その他	
引用文献：改訂新版 世界文化生物大図鑑 昆虫 甲虫などを改変	